

# 足立区図書館計画

平成21年3月

足立区教育委員会

## 目 次

はじめに ～ 足立区の図書館をめぐる状況 ～	1
第1章 計画の概要	2
(1) 計画策定の目的	2
(2) 計画期間	3
(3) 成果指標	3
第2章 重点的取り組み	4
(1) 子ども読書活動推進と資源の重点投入	4
(2) ITを活用した新しい図書館の構築	6
第3章 足立区立図書館の現状と課題	7
(1) 数値で見る足立区立図書館	7
(2) 施設の状況	7
(3) 業務の外部化の推進	8
(4) 新たな取り組み	8
第4章 課題解決の方向性	9
(1) 図書館の予算について	9
(2) 中央図書館の指定管理化について	9
(3) 施設改修と地域図書館の再配置について	9
第5章 足立区の目指す図書館像	11
第6章 役立つ図書館となるための5つの柱	14
第7章 各施策の項目	16
(1) 施策分類別事業一覧	16
(2) 各施策・事業	18
第8章 今後の課題	40
足立区図書館計画体系図	41
(資料編)	42

## はじめに ～ 足立区の図書館をめぐる状況 ～

足立区立図書館は、昭和50年代から60年代にかけて、当時の「基本計画」に基づき各地域ブロックに整備され、その後、平成12年（2000年）7月に現在の「中央図書館」が開館し、計16館（コミュニティ図書館含む）で運営されています。

区立図書館は、全館ネットワーク化されインターネットを利用してパソコンや携帯電話からの予約も可能となり、それぞれの図書館が所蔵する資料は、区内どの図書館でも受け取れるシステムとなっています。約180万点の資料がシステム上では一つの図書館として運営されている状況です。しかしながら、現システム稼働から10年近くが経過し、期待される様々なサービスへの対応のためには、施設設備の更新を含めたシステム全体の更新を図る時期を迎えています。

また、近年の少子高齢化の進展、足立区内における新たな交通機関の整備など、社会の状況や地域の環境も大きな変化を遂げています。16館ある区立図書館の再編も大きな課題といえます。

さらに、区内には、小学校72校、中学校37校があり、それぞれに「学校図書館」が設置されていますが、その環境整備や活用は子供たちの成長にとって重要です。

このような様々な変化や課題を踏まえ、足立区教育委員会は平成18年6月、第12期社会教育委員会議に「足立区における新しい時代に対応した図書館サービスの展開に向けての基本的考え方」について諮問をし、平成20年6月に同委員会より答申が提出されました。

答申では、「子ども」と「ITの活用によるサービスの充実」に重点に置き、「区立図書館」「学校図書館」、それぞれの課題と方向性について、短期的なものから中長期的なものまで幅広く提言されています。

今回の足立区図書館計画は、これらの提言の実現に向けた第一歩として、当面優先すべき課題を中心に、具体的な事業計画として策定するものです。

## 第1章 計画の概要

### (1) 計画策定の目的

多用な価値観が存在し複雑となった現代社会において、一人ひとりが社会の様々な分野で生き生きと活躍していくためには、生涯にわたって学習に取り組むことが必要とされています。

平成18年に改正された教育基本法では第3条において生涯学習を取り上げ、その理念として、「国民一人一人が、自己の人格を磨き、豊かな人生を送ることができるよう、その生涯にわたって、あらゆる機会に、あらゆる場所において学習することができ、その成果を適切に生かすことが出来る社会の実現が図られなければならない。」と定めています。また、教育を家庭教育、学校教育、社会教育に大別し、それぞれの連携と協力に努めるとも定めています。

これらを受け、平成20年には「図書館法」が改正され、図書館の新たな役割として、第3条に「家庭教育の向上に資する」「社会教育における学習成果を活用する教育活動の機会の提供と奨励」が加えられました。

一方、様々なメディアの発達により、読書離れや活字離れが懸念される中、平成13年には「子どもの読書活動の推進に関する法律」が、平成17年には「文字・活字文化振興法」が制定されました。これらの法律の中で、「地方公共団体は施策の円滑な実施に向けて図書館の整備に努める」と定められています。

このような様々な動きや地域の環境変化が進む中で、平成18年、足立区教育委員会は第12期足立区社会教育委員会議に、「足立区における新しい時代に対応した図書館サービスの展開に向けての基本的考え方」について諮問し、平成20年6月に答申が提出されました。

今回の図書館計画はこの答申を受け、生涯を通して学ぼうとする区民に必要な情報を提供し、区民の活動を支援し、区民に役立つ図書館として、様々な視点から図書館サービスの充実を図ることを目的としています。

また、この図書館計画と同時に「第二次足立区子ども読書活動推進計画」が策定されています。子どもの読書に関する施策は、この計画に網羅されているため、図書館計画では、特に区立図書館が中心となって取り組むべき課題を重点に計画に盛り込んでいます。

## (2) 計画期間

計画期間は、平成21年度から平成25年度までの5年間です。

計画の中では、この期間をさらに前期と後期に分けました。

前期は、平成21年度～22年度の2ヵ年とし、特に早急に取り組むべき事業に優先的に取り組んでいきます。また、この期間(前期)を後期に向けた準備期間として捉え、中・長期的課題を解決するための調査・研究に取り組めます。

後期は、平成23年度～25年度の3ヵ年とし、前期2年で実施した事業のさらなる充実を図るとともに、前期で実施した調査・研究に基づいた新たな事業の展開を目指します。

## (3) 計画の推進と進行管理

本計画の推進と進行管理は中央図書館が行います。推進にあたっては、本計画に記載した施策・事業を担当する区関係機関と十分な連携を図ります。

## (4) 成果指標

本計画は、足立区立図書館をより魅力のあるものとし、多くの区民の方に図書館をこれまで以上に活用していただくためのものです。この計画を評価するための指標として、以下の項目を設定し、計画の進捗状況や施策・事業の効果を確認します。

### 《指標項目と目標値》

指標項目	現状値	目標値	
	19年度	前期(22年度)	後期(25年度)
足立区立図書館入館者数(人)	2,654,934	2,700,000	2,810,000
足立区立図書館貸出冊数(冊) ※個人・団体貸出含む	3,729,024	3,859,000	4,021,000
足立区立図書館登録者数(人)	228,628	234,000	238,000
区民一人当たり貸出冊数(冊)	5.7	5.9	6.1
学校図書館支援を行っている 学校数(校)	32	52	92

## 第2章 重点的取り組み

社会教育委員会議の答申では、選択と集中という考え方のもとに、重点施策として

- ① 足立区の将来を担う「子ども」への資源の投入
- ② ITを活用したサービスの向上

が提言されています。

また、現在、足立区では「足立区重点プロジェクト推進戦略（平成20年度～22年度）」の柱の一つ『子ども＝たくましく生き抜く力を育む』に基づき、子どもたちの発達と成長、21世紀社会に対応する能力、学力を培うことを目指した「子ども施策3ヵ年重点プロジェクト推進事業（平成20年度～22年度）」に取り組んでいます。

これらの提言やプロジェクト推進に合わせ、今回の図書館計画の前期（平成21年度～22年度）では、特に重点的に取り組む施策として、

- (1) 子どもの読書活動推進と資源の重点投入
- (2) ITを活用した新しい図書館の構築

の二つを設定しました。

### (1) 子どもの読書活動推進と資源の重点投入

#### ① 地域図書館児童関係資料の充実と予算の重点配分

足立区では、各地域図書館に児童書を多く揃え、子どもたちと本との出会いの場としてきました。地域図書館では蔵書の3分の1（33.5%）が児童書となっています。しかし、これらの児童書は多くの子どもたちに読まれている分、痛みも早く汚れも多くなります。

子どもたちにより多く図書館に来館してもらうためには、繰り返し読みたくなる本や新しい本との出会い・発見が必要です。評価の定まった児童図書をリニューアルし、また、新しいものを導入するため、各地域図書館の児童書の構成や本の動きを参考に予算を重点配分し、計画的な買い替えと新規購入を進めていきます。

また、次の②に記載した「子ども読書活動推進」の様々な取り組みと併せて、図書館の活動をPRし、子どもたちの図書館利用を促進していきます。

〈主な事業〉

- 蔵書計画の整備（分野別・対象別・地域別の蔵書計画）と計画的資料収集(1-1-1)
- 子どもの視点に立った図書館環境の見直しと整備(2-2-2)

- 新1年生向け図書館案内の配付(4-1-1)
- おすすめ本のリスト配付(4-1-2)
- 乳幼児と保護者向け「あだち絵本ガイド101」の作成(4-1-3) など

## ② 「第二次子ども読書活動推進計画」の推進

子どもの成長における読書の必要性は様々な場面で指摘されています。

足立区では平成15年度に策定した「子ども読書活動推進計画」に基づき、図書館や地域におけるおはなし会や、乳幼児・小中学生向け絵本・図書のリスト配付等を実施してきました。

今回、この計画を改定した「第二次子ども読書活動推進計画」が平成21年度から実施されます。図書館計画は、この計画と整合性を持ち、連携を図りながら子どもの読書活動を推進していきます。

〈主な事業〉

- 図書館内おはなし会・映画会の実施(3-2-1)
- 出張おはなし会の実施(3-2-5)
- 「キャリングバッグ」による絵本の貸出(3-2-4)
- 「プレママとプレパパのためのおはなし会」(3-2-6)
- 「多文化を知るおはなし会」(3-2-7) など

## ③ 学校図書館支援員や学校図書館ボランティアとの連携促進

子どもたちが多くの時間を過ごす学校の場合において、いかに本とかかわりを持つかは大きな課題です。そのためには、学校図書館の活性化が重要となります。平成20年度から区立中学校に配置された学校図書館支援員や、小学校を中心に活躍している学校図書館ボランティアとの連携をさらに深め、学校図書館の整備を進めてきます。

〈主な事業〉

- 学校図書館支援員への支援及び連携(5-3-2)
- 学校図書館ボランティア養成講座の実施(3-3-3) など

## (2) ITを活用した新しい図書館の構築

足立区立図書館は、現システムのリニューアルの時期を迎えています。平成23年度からの新しいシステムが入ると図書館はどのようなようになるのでしょうか。

### 新システムの中央図書館では

- ◆ 様々なキー検索により図書館の蔵書検索がより簡単に。
- ◆ 貸出・返却の手続もさらに簡単に。
- ◆ 持参のパソコンを利用できる専用席では、インターネットとの接続もでき、図書館の資料とインターネット検索の両方を活用して様々な学習が可能に。
- ◆ 有料データベースの導入によりさらにレファレンスも充実。
- ◆ メールによる問い合わせにお応えするレファレンスサービス。
- ◆ パソコンをお持ちでない方も図書館のパソコンを利用してインターネットを利用いただけます。
- ◆ 図書館ホームページを充実し、本に関する様々な情報を提供。
- ◆ ユニバーサルデザインの視点を取り入れた誰でもが利用しやすい館内設備。

新しい図書館を目指し、前期では次の事業に取り組みます。

- 新図書館システムの導入(2-1-1)
- ユニバーサルデザインに基づく館内環境の整備(2-2-3)
- 有料データベースの導入(2-1-2)
- 電子メールによるレファレンスサービスの充実(3-4-2) など

### 第3章 足立区立図書館の現状と課題

現在、足立区には16カ所の区立図書館があります。足立区立図書館の特徴、現状の主な課題については以下のとおりです。

#### (1) 数値で見る足立区立図書館（平成20年4月1日現在：予算額は平成20年度予算）

① 足立区では、昭和50年代から地域図書館の整備を進めてきました。そのため、図書館の数や蔵書数等は、23区の中でも上位にあります。また、23区の中でも早くから通年、夜間開館に取り組み、区民サービス向上に努めてきました。

■館の数 16館（23区中1位）

■蔵書数 1,724,357冊（23区中3位）

■利用登録者数 228,628人（23区中6位）

■貸出冊数（個人貸出） 3,217,669冊（23区中8位・区民一人あたり4.9冊）

■貸出冊数（団体貸出） 511,355冊（23区中1位）

② 図書購入予算は十分とはいえず、高額図書や専門図書購入のための予算が十分に確保できない状況があります。また、視聴覚資料の所蔵は他区に比べ不足しています。

■図書購入予算 117,915千円（区民一人あたり180円・23区中23位）

■CDの所蔵数 15,706組（23区中23位）

■ビデオの所蔵数 3,387巻（23区中16位）

第12期社会教育委員会議の答申でも指摘されましたが「蔵書数の充実」や「社会状況の変化に即した蔵書構成」などに対応するため、図書購入予算の充実を図るとともに、総合的な蔵書計画の策定により区立図書館が目指すべき蔵書の構成を明確化することが課題です。

#### (2) 施設の状況

地域図書館は、図書館、体育館、社会教育館の複合施設として整備した施設が多く、開館後20年以上経過したものが多くあります。平均面積は754㎡（梅田、常東コミュニティ図書館を除く）で、限られた面積の中で配架の工夫などにより蔵書数の増加に対応しています。倉庫等のスペースも不足しており、配架図書数を増加させる余裕はあまりありません。限られた面積の中で利用者の利便性の最大化を図るためには、各館が横並びに同じ図書を所蔵するのではなく、地域館同士の所蔵図書の見直しを行うことが必要です。

また、中央図書館は平成12年に開館以来8年が経過しました。この間、社会状況が大きく変化する中で、館内のWeb環境の整備やユニバーサルデザインへの対応などは十分とはいえない状況となっています。今後こうした状況の変化に対応し、新たな視点で施設の見直しを行ない、利用者の利便性をさらに高めていく必要があります。

### **(3) 業務の外部化の推進**

平成15年から、中央図書館も含め、貸出返却、配架整理等のカウンター業務の外部委託を進めてきました。さらに、地域図書館を計画的に指定管理者による運営へ移行しており、平成20年度には6館が指定管理者による運営となっています。今後も計画的に進め、平成22年度には計12館に指定管理者による運営を導入します。

区立図書館として満たすべきサービス水準の確保と向上を図るため、図書館指導員が巡回し、指導・調整・評価等を行っています。配架の工夫など、館による特色ある取り組みも進み、また、業務の評価の仕組みも整いつつあります。今後、さらにサービスを維持向上させるため、図書館指導員の機能をさらに充実させるとともに、第三者評価の仕組みを取り入れるなど、評価制度を充実していくことが課題です。

中央図書館への指定管理の導入については、区の中核館に求められる役割、公立図書館に対して行政の果たすべき責任などを整理しつつ、導入の是非を判断していきます。

### **(4) 新たな取り組み**

業務の委託や指定管理者による運営など、民間活力を導入することにより業務の効率化とサービスの向上を目指す一方、区は、次代を担う子どもたちの読書活動支援や、学校図書館の支援などの取り組みへ活動の軸足を移しています。

学校図書館の支援については、中央図書館に学校図書館支援係を設置し、小学校を対象に訪問活動を実施し、学校図書館ボランティアの活動支援などを行っています。

今後は、「第二次子ども読書活動推進計画」に併せ、子ども施策の全庁的展開の中で図書館の果たすべき役割を確実に推進すること、学校図書館ボランティア活動の中学校への拡大や「図書館支援員」の活動支援などと併せて学校図書館の活性化を目指すこと等が課題です。

## 第4章 課題解決の方向性

前章「足立区立図書館の現状と課題」で記載した課題の解決に向けて、また、社会教育委員会議の答申で具体的な施策の方向性として提案された内容について、以下のとおり対応します。

### (1) 図書館の予算について

足立区立図書館の資料購入費については、予算の範囲内で可能な限り充実するよう努力していきます。また、予算の有効活用を図るための蔵書計画を整備します。この蔵書計画整備の中で、中央図書館と地域図書館の役割や資料購入の効率化について検討していきます。

### (2) 中央図書館の指定管理化について

現在、中央図書館は、図書館システム・広域サービス展開の中心館として機能していますが、地域図書館の指定管理化が進んでいく中で、システム全体をコントロールしていく役割はますます重要となります。

仮に、中央図書館を指定管理者とした場合、全体を統括する機能が区組織の中に必要となりますが、現場を離れて適正なコントロールができるのか、また、「図書館計画」や「子ども読書活動推進計画」の推進・進行管理等に適切に対応できるのかなど様々な課題があげられます。今後の中央図書館のあり方、中央図書館の指定管理化については、平成22年度までに12館が移行予定の地域図書館の指定管理者への評価、検証等を踏まえ慎重に検討していきます。

### (3) 施設改修と地域図書館の再配置について

昭和50年代から整備が進んできた区立図書館ですが、施設の老朽化が進み、また、つくばエクスプレスや日暮里・舎人ライナーなどの交通網が整備され、周辺の環境も建設当時とは大きく変化しています。

一方、足立区では公共施設全体の再配置や小・中学校の適正配置が検討されています。図書館の再配置については、これらの方向性に併せて適正な配置を検討する必要があります。

図書館の整備・再配置の視点としては、以下のような方向が考えられます。

### 図書館整備・配置の3つの視点

- ① 全体を統括する中央館的機能を持った図書館
- ② 駅近くに位置し、通勤・通学者の利便性を捉え専門的学習を支援する図書館
- ③ 子どもや高齢者などを中心とした地域生活者密着型の図書館

足立区の図書館は、各地域のバランスを考え配置されてきた経過がありますが、これからの図書館のあり方や再配置については、区の施設再配置等の検討とともに、上記の視点も含め検討していきます。また、駅を基点とした図書館サービスを考えるためのモデル事業として、駅の近くの区施設を活用した予約図書の出借・返却について実施していきます。

## 第5章 足立区の目指す図書館像

第12期社会教育委員会議の答申では、足立区立図書館の目指す図書館像として、「役立つ」をキーワードに基本コンセプトを提示しています。






### 足立区の目指す図書館像

『足立区立図書館は、生涯を通じて学ぼうとする区民に必要な情報を提供し、情報を活かしながら自己決定していく区民の、自らの力を培う営みを支援します。また、学校図書館は児童・生徒がそれぞれの成長・発達の段階に応じて、生きる力や学ぶ力等を育むことができるように、取り組みを展開していきます。』

### 基本コンセプト

「区民の人間力と文化力を育む情報の拠点」

—交流を生み 新たな価値を創造する図書館へ—

-  子どもの成長に役立つ図書館
-  人づくりに役立つ図書館
-  暮らしに役立つ図書館
-  地域おこし、まちおこしに役立つ図書館
-  文化振興に役立つ図書館

また、足立区基本計画（後期：平成21年度～28年度）では、「区民との協働により生涯にわたる学習活動を推進する」という施策の中で、『図書館を区民の人間力と文化力を育む情報の拠点とする』と定めています。

区民の様々なライフステージにおいて、区民を支援する図書館、区民に活用され区民に役立つ図書館となるために、足立区立図書館は目指す図書館像を以下のとおり定めます。

## 足立区立図書館の目指す図書館像

### 区民の人間力と文化力を育む情報の拠点

—交流を生み 新たな価値を創造する図書館へ—

#### 1 子どもの成長に役立つ図書館

- 子どもの感性や人間性を育む読書活動を支援します
- 子育てを応援し、子どもの交流機会に関する情報を提供します
- 区立図書館の持つ専門性や経験を活かして学校教育活動を支援します
- 学校図書館充実のための支援を進めます

#### 2 人づくりに役立つ図書館

- 区民の課題解決と主体的な学習を支援する情報を提供します
- 新しい時代を生きる区民の情報リテラシーの向上を図ります
- 区民のライフスタイルや読書要求に対応した図書館サービスのネットワークを構築します

#### 3 暮らしに役立つ図書館

- 生活上の問題を解決するために健康・医療情報、法律情報、行政施策情報等の情報を提供します
- 高齢者や障がい者、外国人など、すべての区民がいきいき暮らせるための情報を提供します
- 多くの区民に図書館を利用していただくために広報活動を強化します
- 地域回帰への期待のある中高年層の活動の場として、図書館の活用を進めます

#### 4 地域おこし、まちづくりに役立つ図書館

- 就労支援、ビジネス支援に関する情報をあだち産業センターと連携して提供します
- 農業や商工業など、足立区の地場産業関係の情報を紹介します

#### 5 文化振興に役立つ図書館

- 蔵書等を活用し様々な文化や芸術作品に出会う機会を提供します
- 心を豊かにする文化や芸術に触れる機会に関する情報を提供します
- 郷土の歴史や地域文化、伝統文化など、足立区の歴史や文化に関する情報を収集し、紹介します

# 足立区立図書館の目指す図書館像

(主な施策・事業項目一覧)

1 こどもの成長に役立つ図書館	主な施策・事業項目	施策分類
○ 子どもの感性や人間性を育む読書活動を支援します	図書館内おはなし会・映画会の実施	3-2-1
	「キャリングバッグ」による絵本の貸出の実施	3-2-4
○ 子育てを応援し、子どもの交流機会に関する情報を提供します	本を媒介とした親子グループ、子育てサークルづくりの支援	5-1-4
	「プレママとプレパパのためのおはなし会」の実施	3-2-6
○ 区立図書館の持つ専門性や経験を活かして学校教育活動を支援します	学校配送サービス事業の実施	3-2-2
	学校図書館巡回訪問の実施	5-3-1
○ 学校図書館充実のための支援を進めます	学校図書館支援員配置の推進	5-2-1
	学校図書館の情報化推進	5-2-2
2 人づくり役立つ図書館		
○ 区民の課題解決と主体的な学習を支援する情報を提供します	蔵書計画の整備（分野別・対象別・地域別の蔵書計画）と計画的資料収集	1-1-1
○ 新しい時代を生きる区民の情報リテラシーの向上を図ります	利用者用インターネット端末の設置	2-2-4
	情報リテラシー向上への取り組み	5-4-4
○ 区民のライフスタイルや読書要求に対応した図書館サービスのネットワークを構築します	新図書館システムの導入	2-1-1
	区政情報室・産業情報室等とのネットワーク化	5-4-6
3 暮らしに役立つ図書館		
○ 生活上の問題を解決するために健康・医療情報、法律情報、行政施策情報等の情報を提供します	行政情報のデータベースの充実と情報提供	1-3-1
	電子メールによるレファレンスサービスの充実	3-4-2
○ 高齢者や障がい者、外国人など、すべての区民がいきいき暮らせるための情報を提供します	点字・録音図書の収集・貸出、図書の朗読の実施	3-1-3
	在住外国人に対する広報活動	4-2-3
○ 多くの区民に図書館を利用していただくために広報活動を強化します	図書館広報紙の充実	4-2-1
	図書館ホームページの充実	4-2-2
○ 地域回帰への期待のある中高年層の活動の場として、図書館の活用を進めます	団塊世代対象のプログラムの実施	5-4-2
	学習センターと連携した区民への学習情報の提供	5-4-3
4 地域おこし、まちづくりに役立つ図書館		
○ 就労支援、ビジネス支援に関する情報をあだち産業センターと連携して提供します	有料データベースの導入	2-1-2
	区政情報室・産業情報室等とのネットワーク化(再掲)	5-4-6
○ 農業や商工業など、足立区の地場産業関係の情報を紹介します	産業関連データベースを利用した情報提供サービスの実施	5-4-5
5 文化振興に役立つ図書館		
○ 蔵書等を活用し様々な文化や芸術作品に出会う機会を提供します	蔵書計画の整備と計画的資料収集（再掲）	1-1-1
	視聴覚資料の充実	1-2-1
○ 心を豊かにする文化や芸術に触れる機会に関する情報を提供します	読書週間事業（春・秋）の実施	3-2-11
		3-5-2
○ 郷土の歴史や地域文化、伝統文化など、足立区の歴史や文化に関する情報を収集し、紹介します	郷土の歴史、くらしや地域文化・伝統文化に関する資料の収集・提供とデータベース化	1-3-2
	区ゆかりの作家の著作の収集と展示コーナーの充実	1-3-3

## 第6章 役立つ図書館となるための5つの柱

図書館の基本は「資料」と「職員」と「施設」の3つの機能です。しかし、区民に役立つ、利用される図書館となるためには、これらの3機能を充実するだけでは十分とはいえません。現在の公立図書館は、従来のような図書館単独での活動だけではなく、地域や家庭との連携、地域団体との協働による新しいサービスの展開などが求められています。

足立区図書館計画では、目指す図書館像を実現するために、以下の5つの項目を柱として、事業を推進していきます。

### 〈5つの柱〉

- 1 図書館の基本となる所蔵資料の充実
- 2 図書館システム・図書館環境の整備と充実
- 3 各種図書館サービスの充実
- 4 図書館利用を促す情報発信
- 5 区民への支援、協働の推進

#### 1 図書館の基本となる所蔵資料の充実

足立区立図書館は、限られた予算の中で資料の充実に努め、各地域図書館それぞれの特徴ある資料収集の取り組みなども行ってきましたが、図書館のネットワーク化が進み、交通網が整備されるなど、図書館を取り巻く環境は大きく変化しています。また、図書館の管理運営も、地域図書館においては指定管理者に移行し、資料収集の方法も指定管理館においては中央図書館で一括選書するという形を取っています。

このような状況変化を踏まえ、区立図書館全体における蔵書計画等を作成し、資料の効率的収集に取り組みます。さらに、地域の人口構成や、それぞれの図書館の本の動きを検証し、地域図書館を特色のあるものとしていきます。

#### 2 図書館システム・図書館環境の整備と充実

区民の様々な要望に応え、サービスを充実するためには、システムや施設の環境整備は欠かせません。

足立区立図書館は、現在のシステムが稼動してから10年近くが経過し、システムの更新時期を迎えています。また、各図書館の施設についても、現在のインターネット環境やユニバーサルデザインの考え方に沿ったものとはなっていません。今後、限られた予算の中で、何を優先して整備、充実していくか、十分な検証のもとに取り組んでいきます。

### **3 各種図書館サービスの充実**

図書館を区民により活用していただくものとするために、図書や雑誌の貸出といった従来の機能のほかに、区民それぞれの年代やニーズに併せ、また、図書館そのものに親しんでいただくようサービスを充実します。

さらに図書館サービスの重要な柱の一つである「レファレンス」機能の充実を目指し、職員のスキルアップやメール、インターネット等の活用を進めていきます。

### **4 図書館利用を促す情報発信**

図書館は、区民の誰でもが無料で利用できる地域資源です。この資源を区民の方がより有効活用できるようにするために、様々な情報を発信していきます。特に、これまでの紙媒体による情報提供のほかに、ホームページによる情報提供を充実し、情報量の拡大と即時性の向上に努めていきます。

### **5 区民への支援、協働の推進**

基本理念である「区民の人間力と文化力を育む情報の拠点―交流を生み 新たな価値を創造する図書館へ―」を実現するためには、図書館単独での取り組みでは限界があります。

情報の拠点としての図書館がより充実したものとなるためには、保育園、幼稚園、小・中学校、高校、大学など区内にある様々な教育機関や、地域で活動する区民の方々との連携をより深めることが重要です。特に、これまで高等教育機関のなかった足立区において、区内に開設された大学との連携は最優先の課題です。

また、足立区立図書館は地域図書館の運営を指定管理に移行していますが、その特徴は「地域学習センター」と一体として指定管理者に運営を委ねていることです。この特徴を生かし「地域学習センター」と「地域図書館」が連携して、地域への様々な学習情報の提供や地域と協働した活動を進めるとともに、区民の情報リテラシー向上のための講座等を充実していきます。

これらの取組みは、一度に出来るものではありませんが、出来るところから積極的に取組み、中・長期的視点で事業を進めていきます。

## 第7章 各施策の項目

### (1) 施策分類別事業一覧

大分類	中分類	NO	施策・事業項目	中央	地域	前期	後期	本文頁	
1 所蔵資料の充実	1 図書資料	1	蔵書計画の整備（分野別・対象別・地域別の蔵書計画）と計画的資料収集			新規	継続	18	
	2 視聴覚資料	1	視聴覚資料の充実			拡充	拡充	18	
	3 地域資料	1	行政情報のデータベースの充実と情報提供			拡充	拡充	19	
		2	郷土の歴史、くらしや地域文化・伝統文化に関する資料の収集・提供とデータベース化			継続	継続	19	
		3	区ゆかりの作家の著作の収集と展示コーナーの充実			継続	継続	19	
	2 システム・環境整備	1 システム	1	新図書館システムの導入			検討	導入	20
2			有料データベースの導入			新規 検証	継続	20	
2 環境整備		1	図書館内のWeb環境の整備			調査 検討	実施	21	
		2	子どもの視点に立った図書館環境の見直しと整備			継続	継続	21	
		3	ユニバーサルデザインに基づく館内環境の整備			調査 検討	実施	21	
		4	利用者用インターネット端末の設置			拡充	継続	22	
3 各種サービスの充実		1 障がい者サービス	1	録音資料のデジタイ化			拡充	拡充	22
			2	肢体不自由者以外への図書資料宅配サービスの拡大			検討	拡充	22
	3		点字・録音図書の収集・貸出、図書の朗読の実施			継続	継続	23	
	4		特別支援学校等へのおはなし会の実施			継続	継続	23	
	2 幼児から高校生までへのサービス	1	図書館内おはなし会・映画会の実施			拡充	拡充	23	
		2	学校配送サービス事業の実施(5-3-5再掲)			拡充	拡充	24	
		3	団体貸出の推進			継続	継続	24	
		4	「キャリングバッグ」による絵本の貸出の実施			新規	継続	24	
		5	出張おはなし会の実施			拡充	拡充	24	
		6	「プレママとプレパパのためのおはなし会」の実施			新規	継続	25	
		7	「多文化を知るおはなし会」の実施			新規	継続	25	
		8	中・高生体験学習の受入れ			継続	継続	25	
		9	図書館見学会・一日図書館員の実施			継続	継続	25	
		10	学校への図書館情報の提供(4-2-5再掲)			拡充	継続	25	
		11	読書週間事業(春・秋)の実施(3-5-2再掲)			継続	継続	26	
	3 講演会・講習会	1	読書活動推進事業講演会の開催			拡充	拡充	26	
		2	読み語り講習会の実施			継続	継続	26	
		3	学校図書館ボランティア養成講座の実施(5-3-3再掲)			継続	継続	26	
	4 レファレンス	1	レファレンス事例研究会の充実			拡充	継続	27	
		2	電子メールによるレファレンスサービスの充実			検討	実施	27	
3		レファレンス機能の充実			検討	実施	27		
5 その他	1	本のとらばーゆ開催			継続	継続	28		
	2	読書週間事業(春・秋)の実施(3-2-11再掲)			継続	継続	28		
4 情報発信	1 読書案内の推進	1	新1年生向け図書館案内の配付			拡充	継続	28	
		2	おすすめ本のリスト配付			継続	継続	29	
		3	乳幼児と保護者向け「あだち絵本ガイド101」の作成			拡充	拡充	29	
		4	学校教職員向け図書館サービス案内の配付			継続	継続	29	
	2 広報活動の推進	1	図書館広報紙の充実			検討	実施	30	
		2	図書館ホームページの充実			検討	実施	30	
		3	在住外国人に対する広報活動			拡充	継続	30	
		4	子ども一日図書館員の実施			拡充	拡充	31	
		5	学校への図書館情報の提供(3-2-10再掲)			拡充	継続	31	

大分類	中分類	NO	施策・事業項目	中央	地域	前期	後期	本文 頁
5 支援・ 協働の 推進	1 子ども 読書活動 の推進	1	足立区版ブックスタート事業の実施	○	○	継続	継続	31
		2	児童館幼児グループ等での読み語り活動の推進	○	○	継続	継続	32
		3	「読み語りボランティア」の育成と スキルアップのための研修体制の充実	○	○	継続	継続	32
		4	本を媒介とした親子グループ、子育てサークルづくりの支援	○	○	検討	実施	32
		5	(仮)子ども読書活動推進会議の開催	○		検討 実施	継続	32
	2 学校図書 館の充実	1	学校図書館支援員配置の推進			拡充	継続	33
		2	学校図書館の情報化推進			拡充	拡充	33
		3	司書教諭へのフォローアップ研修の実施			継続	継続	33
	3 学校図書 館への 支援	1	学校図書館巡回訪問の実施	○		拡充	拡充	34
		2	学校図書館支援員への支援及び連携	○	○	拡充	拡充	34
		3	学校図書館ボランティア養成講座の実施（3-3-3再掲）	○		継続	継続	34
		4	学校図書館ボランティア交流会等の実施	○		継続	継続	34
		5	学校配送サービス事業の実施（3-2-2再掲）	○		拡充	拡充	35
	4 区民の 学習活動 の支援	1	区民活動（地域文庫等）の支援	○		継続	継続	35
		2	団塊世代対象のプログラムの実施	○		継続	継続	35
		3	学習センターと連携した区民への学習情報の提供	○	○	実施	拡充	36
		4	情報リテラシー向上への取り組み	○	○	新規	継続	36
		5	産業関連データベースを利用した情報提供サービスの実施	○		検討	実施	36
		6	区政情報室・産業情報室等とのネットワーク化	○	○	継続	継続	36
	5 協働の 推進	1	区内大学図書館との連携・相互協力	○		検討	一部 実施	37
		2	都立図書館、近隣区・市図書館との相互協力サービスの充実	○	○	継続	継続	37
		3	区民の声を図書館運営に反映させる仕組みの構築	○		検討 実施	実施	37
	6 外部化の 推進	1	図書館一部業務委託の評価	○		継続	継続	38
		2	地域図書館の指定管理化への円滑な移行	○		拡充	継続	38
		3	指定管理者の図書館運営の評価・検証	○		継続	継続	38
		4	指定管理者に対する指導、助言、第三者評価の実施	○		検討	実施	39

※表の「中央」「地域」欄は、中央図書館が実施する事業と地域図書館が実施する事業を示しています。

## (2) 各施策・事業

### 1 所蔵資料の充実

#### 1-1 図書資料

図書館が扱う本・雑誌、CD、録音図書(目が不自由な方用の朗読によるもの)、DVD、ビデオ等の全てを(図書)資料と呼びます。

資料の収集は公平で自由な広い視野により、また保存は知的財産として後世に継承するために、将来への見通しを含めて行います。

その時々求められる情報、生活を豊かにするもの、学習や研究のための資料などをバランスよく収集し、提供し、保存する事は、図書館の根幹をなす業務です。

施策・事業	概要	現況	前期	後期
No. 1 蔵書計画の整備(分野別・対象別・地域別の蔵書計画)と計画的資料収集  中央図書館	「足立区図書館資料収集要綱」を基に、分野や利用者の年齢構成、地域特性、時代の要請等を考慮した蔵書計画を作成し、計画的に資料収集を行います。  また、指定管理となった地域図書館の資料は中央図書館で一括選書し、効率的な収集に努めます。	未実施	新規	継続

#### 1-2 視聴覚資料

視聴覚資料は大きく「音声」(CD)と「映像」(DVD、ビデオテープ)に分かれます。

著作権その他の関係から、CDは新譜から一定期間経過したものを、また映像資料は、記録映画、趣味・実用ソフトを中心として中央図書館で所蔵、一括管理しています。

施策・事業	概要	現況	前期	後期
No. 1 視聴覚資料の充実  中央図書館	特に音楽CDについては、ジャンルが多岐にわたり、作品も膨大な数に上っています。加えて、一枚あたりの単価が高いため、資料数が思うように伸びません。  こうした状況にありますが、予算や他の資料との兼ね合いの中で、引き続き充実を目指します。	実施 CD, DVD, ビデオ	拡充 CD, DVD, ビデオ	拡充 CD, DVD, ビデオ

### 1-3 地域資料

地域資料とは、足立区の地域や自治体に関する記録資料で、図書に限らず雑誌やパンフレット、フィルム、電子媒体など様々な形で記録されたものを含みます。

足立区ではこれらを図書館の外に、区政相談課や郷土博物館などで分担して幅広く収集し、提供しています。また、行政情報に関しては、多くの利用者にご利用いただけるよう、足立区ホームページに積極的に掲載していきます。

施策・事業	概要	現況	前期	後期
No. 1 行政情報のデータベースの充実と情報提供  区政相談課 広報課	紙媒体の資料は、区政相談課で収集するとともに、区立図書館でも収集し、情報提供に努めます。  また、区で作成する様々な資料や報告書は、多くの利用者にご活用いただけるよう、足立区ホームページに積極的に掲載していきます。	一部実施	拡充	拡充

施策・事業	概要	現況	前期	後期
No. 2 郷土の歴史、くらしや地域文化・伝統文化に関する資料の収集・提供とデータベース化  文化課	郷土博物館がこれまでに収集し収蔵した歴史資料は約3万点を数えます。これらの資料は、企画展や収蔵資料展・出前展示などにより地域に提供しています。  平成20年度の博物館展示改修事業の中で、これら資料の文字データ約3万点、画像データ約6千点を電子データ化し、郷土博物館検索システムを充実させます。また、このデータを足立区ホームページへ掲載していきます。	実施	継続	継続

施策・事業	概要	現況	前期	後期
No. 3 区ゆかりの作家の著作の収集と展示コーナーの充実  中央図書館	足立区にゆかりのある作家の著作を展示するコーナーを作り紹介しています。これらの著作に接する事により、足立区により愛着を感じていただけるように、展示コーナーの充実を図ります。	実施	継続	継続

## 2 システム・環境整備

### 2-1 システム

I T技術は長足の進歩を遂げています。W e bに接続し、自宅にしながら様々な情報に接し、サービスを利用できる環境になっています。図書館分野においても I T技術を活用し、さらなる利便性の向上や効率化を図っていかねばなりません。

新システムや有料データベースの導入により、図書館をより利用しやすく区民に役立つものにしていきます。

施策・事業	概要	現況	前期	後期
No. 1 新図書館システムの導入  中央図書館	現在の図書館システムは平成12年に導入しました。稼動開始当時は先進のシステムでしたが、現在は更に進んだシステムが開発されています。平成22年度で現在のシステムの契約が終了するため、最新のサービスが盛り込まれた新図書館システムを導入し、利用者のニーズに対応していきます。	検討	検討	導入

施策・事業	概要	現況	前期	後期
No. 2 有料データベースの導入  中央図書館	新聞記事等の商用データベースを導入し、レファレンスサービスに活用します。  利用者用インターネットパソコンからのアクセスについては、利用状況等を勘案して検討していきます。	未実施	新規 検証	継続

## 2-2 環境整備

地域図書館は、昭和50年代から60年代にかけて建設された建物が多く、中には昭和30年代、40年代に建てられたものもあります。また、中央図書館は平成12年に開館以来8年が経過しました。この間、社会状況は大きく変化し、図書館についても、館内のWeb環境の整備や、ユニバーサルデザインへの対応などが求められています。また、図書の学校への配送サービスのための作業スペースなども必要となっています。

現在の図書館の施設は、必ずしもこうした状況の変化に対応できるものとはなっていないため、今後、新たな視点で施設の見直しを行ない、利用者の利便性をさらに高めていきます。

施策・事業	概要	現況	前期	後期
No. 1 図書館内のWeb環境の整備  中央図書館	利用者が自分のパソコン等を使用できる専用コーナーを設置します。こうしたコーナーは機器が発生する音が外部に漏れないような独立性を持たせ、無線LAN等のWeb環境や専用の電源コンセントを整備し、区民の学習、調査、研究等の活動を支援します。	一部実施	調査 検討	実施

施策・事業	概要	現況	前期	後期
No. 2 子どもの視点に立った図書館環境の見直しと整備  中央図書館	現在、各図書館では、児童書専用のフロアやコーナー、読書スペースを設けています。今後も、様々な催し物の際に子どもの意見を聴く機会を設けるなどして、子どもの視点で見直しを行い、計画的に整備を進めていきます。	実施	継続	継続

施策・事業	概要	現況	前期	後期
No. 3 ユニバーサルデザインに基づく館内環境の整備 中央図書館	外国人、高齢者、障がい者等全ての人々が利用しやすい図書館を目指し、館内表示をデザイン、色彩、言語などユニバーサルデザインの視点で見直し、改善します。	一部実施	調査 検討	実施

施策・事業	概要	現況	前期	後期
No. 4 利用者用インターネット端末の設置  中央図書館	図書館来館者が資料の検索や情報の収集を行えるよう、インターネット接続パソコンを導入します。	一部実施 8館	拡充 16館	継続 16館

### 3 各種サービスの充実

#### 3-1 障がい者サービス

視覚障がい者が読書を楽しむためのサービスとして、点字図書、録音図書(本の朗読を録音したもので、現在カセットテープと一部 CD-R 等)及び朗読者の朗読を直接聞く「対面朗読」などがあります。

また、一定条件の身体障がい者には、本の宅配サービスを行っています。(登録制)

施策・事業	概要	現況	前期	後期
No. 1 録音資料のデジタル化  中央図書館	現在録音図書の主流であるカセットテープは、機器も含めて近い将来終息していきます。これに代わるものがデジタル(DAISY・デジタル音声情報システム)で、CD-R等のディスクで提供されます。 足立区では現在、他の自治体図書館から借受けたものを利用いただいておりますが、デジタル資料の購入、自区作成テープのデジタル化等により、順次切替えを進めます。	一部実施 カセットテープと一部デジタルの併用	拡充 カセットからデジタルへの移行	拡充 カセットからデジタルへの移行

施策・事業	概要	現況	前期	後期
No. 2 肢体不自由者以外への図書資料宅配サービスの拡大  中央図書館	肢体不自由以外の障がい者について、状況に応じたサービスが提供できるよう検討していきます。	一部実施	検討	拡充

施策・事業	概要	現況	前期	後期
No. 3 点字・録音図書の収集・貸出、図書の朗読の実施  中央図書館	障がい者サービス用資料は、所蔵の充実、他自治体との相互貸借等、様々な方法で利用者の要望に応じていきます。 また、対面朗読は多くのボランティアの協力で実施されています。利用者、朗読者の双方に快適な事業環境を整えていきます。	実施 登録者： 223人 所蔵： 4,546タイトル 貸出： 5,756タイトル 対面朗読： 38人	継続	継続

施策・事業	概要	現況	前期	後期
No. 4 特別支援学校等へのおはなし会の実施  中央図書館	特別支援学校や各学校の特別支援学級との連携のもとに、発達段階に応じたおはなし会を実施していきます。	実施 3校 13回	継続 3校 13回	継続 3校 13回

### 3-2 幼児から高校生までのサービス

子どもたちがより多くの本と親しみ、読書の素晴らしさや楽しさを体験できるよう、乳幼児から高校生までの各発達段階に応じた取り組みが必要です。そのため、館内おはなし会の充実とともに出張おはなし会を拡大していきます。また、文字・活字文化振興法の趣旨を踏まえ、子どもたちの言語力を育てていくために、学校図書館を補完する本の配送や、読書会等への団体貸出を計画的に拡充します。

さらに、図書館見学や中高生の職場体験の受入れを積極的に行います。

施策・事業	概要	現況	前期	後期
No. 1 図書館内おはなし会・映画会の実施  中央図書館	図書館では、絵本や物語の楽しさをあじわい、親んでもらえるように、乳幼児から小学生を対象におはなし会を実施しています。今後さらに選書等を工夫し充実していきます。また、図書館が所蔵している資料を中心に、子どもたちが豊かな心を育むことができるような映画を提供しています。	実施 参加人数： 18,000人	拡充 参加人数： 20,000人	拡充 参加人数： 23,000人

施策・事業	概要	現況	前期	後期
No. 2 学校配送サービス 事業の実施  中央図書館 (5-3-5 再掲)	中央図書館から希望のあった区立小・中学校へ朝読書用図書を配送しています。今後、配送資料の充実とともに、配送先を拡大します。 朝読書用図書：各クラスに毎月1回 40冊	実施 小学校： 56校 中学校： 2校 貸出冊数： 239,200冊	拡充 小学校： 62校 中学校： 2校 貸出冊数： 260,000冊	拡充 小学校： 63校 中学校： 3校 貸出冊数： 265,000冊

施策・事業	概要	現況	前期	後期
No. 3 団体貸出の推進  中央図書館	学校・児童館、区内民間団体等（10人以上のグループ）に団体貸出を実施しています。パネルシアター・大型絵本・大型紙芝居の貸出は団体にのみ貸出しています。（中央・地域館） また、配送については、学校の調べ学習用図書で中央図書館に依頼があったもののみ行っています。	実施 団体数： 2,739団体 登録人数： 113,309人 利用冊数： 512,609冊	継続 団体数： 2,850団体	継続 団体数： 3,150団体

施策・事業	概要	現況	前期	後期
No. 4 「キャリングバッグ」による絵本の貸出の実施  中央図書館	区内の乳幼児施設に年齢にあった絵本をパックにした「キャリングバッグ」の団体貸出を実施します。内容の案内や利用方法等を各施設に配布するなどして広く利用を呼びかけていきます。	未実施	新規 48回 (16館 ×3回)	継続 48回 (16館 ×3回)

施策・事業	概要	現況	前期	後期
No. 5 出張おはなし会の実施  中央図書館	読み語りの普及を図るために、区立の小学校・児童館・住区センター等に、出張おはなし会を実施しています。今後さらに要望のある子育てサロン等へも訪問を拡大していきます。	実施 16館 参加人数 16,147人	拡充 16館 参加人数 16,400人	拡充 16館 参加人数 16,600人

施策・事業	概要	現況	前期	後期
No. 6 「プレママとプレパパのためのおはなし会」の実施  中央図書館	「ブックスタート」の前段階として「両親学級」などで出産を前に不安を抱えた妊婦と父親になる方を対象に、読み語りを通じて絵本の楽しさと大切さを伝え、これからの育児に役立つ本の紹介をします。	未実施	新規 年2回開催	継続 年2回開催

施策・事業	概要	現況	前期	後期
No. 7 「多文化を知るおはなし会」の実施  中央図書館	子どもたちや保護者が日頃出会うことの少ない外国人の話の聞いたり、日本でも翻訳されている絵本をその国の言葉で読んでもらったりすることにより、微妙なニュアンスの違いや共有するものを発見し、多く国の文化に親しむ機会をつくります。	未実施	新規 年1回開催	継続 年1回開催

施策・事業	概要	現況	前期	後期
No. 8 中・高生体験学習の受入れ  中央図書館	図書館の業務を実体験することにより、図書館に対する興味や関心を持つとともに、社会に対する認識を高めることを目的としています。  今後さらに充実していきます。	実施 16館	継続 16館	継続 16館

施策・事業	概要	現況	前期	後期
No. 9 図書館見学会・一日図書館員の実施  中央図書館	図書館見学会を随時実施し、図書館の利用方法や読書の楽しみを知ってもらうことで、図書館の利用促進を図っています。また、小中学生を対象に図書館の仕事体験し、図書館への理解を一層深めてもらうために「一日図書館員」を実施しています。	図書館見学会9館： 2,028人 1日図書館員：149人	継続	継続

施策・事業	概要	現況	前期	後期
No. 10 学校への図書館情報の提供  中央図書館 (4-2-5再掲)	子どもたちが図書館に親しみを持ち図書館に来館するきっかけとなるよう、各館がイベント情報などをまとめた情報誌を学校に定期的に配付します。	一部 実施	拡充	継続

施策・事業	概要	現況	前期	後期
No. 11 読書週間事業 (春・秋)の実施  中央図書館 (3-5-2 再掲)	毎年、春のこども読書週間・秋の読書週間の期間に特集を組み、本の紹介・特別おはなし会・ブックラリー・図書館見学会等を実施しています。今後、一層、子どもの読書活動を支援するために、事業内容等を精査し、充実していきます。	実施 16館 参加者： 3,167人	継続 16館	継続 16館

### 3-3 講演会・講習会

子どもの読書活動をより推進するために、乳幼児やその保護者に対する読書活動の促進や、図書館への来館を誘う取り組みを一層強化します。また、おはなし会などのサービスを提供する職員や、読み語りボランティアなどの資質向上を図るため、布絵本・パネルシアターなど専門研修を年間計画に基づいて実施していきます。さらに家庭における親子での読み語り的重要性であることから、一般区民向けの啓発講座も定期的実施していきます。

施策・事業	概要	現況	前期	後期
No. 1 読書活動推進事業 講演会の開催  中央図書館	幼児期からの読書の重要性をアピールするため、絵本作家等を招いて区民向け講演会を実施しています。今後、回数を増やすなど拡充していきます。	実施 年4回開催 参加者： 394人	拡充 年6回開催	拡充 年6回開催

施策・事業	概要	現況	前期	後期
No. 2 読み語り講習会の実施 中央図書館	子どもの読書活動に関わる人材を育成するため、図書館のボランティアや一般区民向けの講座を企画し、計画的に実施していきます。	実施 年6回 参加人数： 210人	継続 年6回	継続 年6回

施策・事業	概要	現況	前期	後期
No. 3 学校図書館ボランティア養成講座の実施  中央図書館 (5-3-3 再掲)	学校図書館ボランティアの学校図書館や読書活動への理解を深めるため、養成講座を開催しています。今後も内容等を充実していきます。	実施 21講座 養成講座： 6回 フォローアップ講座： 15回	継続 21講座 養成講座： 6回 フォローアップ講座： 15回	継続 21講座 養成講座： 6回 フォローアップ講座： 15回

### 3-4 レファレンス

日常の疑問から仕事上の調査まで、課題解決に必要な資料・情報に関する問い合わせが図書館には数多く寄せられます。現在は、電話や窓口での受け付けのみですが、電子メールでの受付を開始します。また、レファレンスに関する図書館職員のレベルアップを図るための取り組みを充実します。さらに、レファレンスの内容をホームページで情報提供するなど、より利用しやすいしくみとしていきます。

施策・事業	概要	現況	前期	後期
No. 1 レファレンス事例 研究会の充実 中央図書館	全館の職員を対象とした定期的なレファレンス事例の研究会を実施し、職員全体のレファレンス能力の向上に努めます。	実施	拡充	継続

施策・事業	概要	現況	前期	後期
No. 2 電子メールによる レファレンスサー ビスの充実  中央図書館	電話や来館できない利用者からメールでのレファレンスを受けます。	未実施	検討	実施

施策・事業	概要	現況	前期	後期
No. 3 レファレンス機能 の充実  中央図書館	資料を探すヒントとなるように、ホームページ上に、過去の質問と探し方の事例や、パスファインダー（道しるべ）を掲載することを検討、実施していきます。	未実施	検討	実施

### 3-5 その他

図書館が区民にとってより親しく利用されるよう様々な取り組みを行います。また、図書館で役割を終えた資料を区民に提供し、資料の有効活用を図ります。

施策・事業	概要	現況	前期	後期
No. 1 本のとらばーゆ開催  中央図書館	区立図書館で役割を終えた本をさらに有効活用するため、区民や区内公的施設を対象に無料提供します。	実施 利用団体： 61 団体 利用人数： 4,099 人 再活用数： 27,293 冊	継続	継続

施策・事業	概要	現況	前期	後期
No. 2 読書週間事業（春・秋）の実施  中央図書館 (3-2-11 再掲)	毎年、春のこども読書週間・秋の読書週間の期間に特集を組み、本の紹介・特別おはなし会・ブックラリー・図書館見学会等を実施しています。今後、一層、子どもの読書活動を支援するために、事業内容等を精査し、充実していきます。	実施 16 館 参加者： 3,167 人	継続 16 館	継続 16 館

## 4 情報発信

### 4-1 読書案内の推進

発達段階に応じた資料や図書館の利用方法をお知らせするなど、積極的に情報提供していくことで子どもの読書活動を推進していきます。

また、学校における読書活動や調べ学習などの充実のため、公共図書館機能を学校図書館の補完として有効活用できるよう、教職員向けのサービス案内を行います。

施策・事業	概要	現況	前期	後期
No. 1 新1年生向け図書館案内の配付  中央図書館	小学校に入学する新1年生を対象に図書館案内、図書館登録申請書を配付し、子どもたちの登録率、貸し出しの拡大を図ります。  ・図書館案内(新1年生用)	一部 実施	拡充 利用カード・申請書をセットにして配付	継続 利用カード・申請書をセットにして配付

施策・事業	概要	現況	前期	後期
No. 2 おすすめ本のリスト配付  中央図書館	絵本や図書に親しんでもらうための情報提供として、図書館員が選んだ各年齢別おすすめ本のリストを配付しています。  ・各年齢別おすすめリスト	実施 おすすめ本リスト (春・夏、秋・冬)	継続 おすすめ本リスト	継続 おすすめ本リスト

施策・事業	概要	現況	前期	後期
No. 3 乳幼児と保護者向け「あだち絵本ガイド101」の作成  中央図書館	絵本を仲立ちにして、大人と乳幼児が心を通じ合わせて豊かな人間関係を気づくことの重要性を、広く区民に理解してもらうため、乳幼児の発達段階に応じたおすすめ本と、保護者に向けたおすすめ本を掲載した絵本ガイドを作成、配付しています。	実施 配付部数： 20,000部	拡充 配付部数： 25,000部	拡充 配付部数： 30,000部

施策・事業	概要	現況	前期	後期
No. 4 学校教職員向け図書館サービス案内の配付  中央図書館	学校図書館資料を補完する区立図書館の学校図書配送サービスや調べ学習用図書貸出の利用促進を図るため、小中学校の教職員向けに図書館サービスの案内を作成し、配付します。	実施 327部 (小中校各3部)	継続 327部 (小中校各3部)	継続 327部 (小中校各3部)

## 4-2 広報活動の推進

IT化の進展は、人々が自宅にいながらにして世界中の様々な情報を手に入れることのできる環境を生み出しました。また、社会状況の変化に伴い、次代を担う子ども達の読書への動機づけや、増加する外国人への情報提供など、図書館として新たに対応すべき課題も増加しています。

こうした中、図書館には、蔵書資料の整備、提供という従来の役割に加え、サービスの内容や図書館の方向性などについてのさまざまな情報を発信して、サービスの向上や利用者の拡大を図ることが求められています。今後は、従来の紙媒体による広報に加え、ホームページの充実などを進め、利用者への情報の発信を進めていきます。

施策・事業	概要	現況	前期	後期
No. 1 図書館広報紙の充実  中央図書館	図書館の広報紙「かけはし」の内容の充実を図るとともに配付方法を検討します。	実施 発行部数： 3,800部/ 年4回 ホームページ 掲載	検討	実施

施策・事業	概要	現況	前期	後期
No. 2 図書館ホームページの充実  中央図書館	情報の正確性・即時性・使い易さなどに配慮しつつ、図書館ホームページの適正な維持管理を行い、利用者の利便性の拡大を図ります。	一部実施	検討	実施

施策・事業	概要	現況	前期	後期
No. 3 在住外国人に対する広報活動  中央図書館	利用者へのサービス向上と利用者の拡大を図るため、外国人向けの利用案内を作成するなど在日外国人に対する広報活動を強化します。	一部実施	拡充	継続

施策・事業	概要	現況	前期	後期
No. 4 子ども一日図書館 員の実施  中央図書館	子どもの利用が増える夏休み期間、実際に仕事を体験することにより、本を大切にするなど、正しい利用方法を学び、より図書館に親しんでもらえるよう、子ども一日図書館員を実施しています。今後より多くの子ども達に参加してもらえよう、日程・人数等を検討します。	実施 14 館 参加人数： 149 人	拡充 15 館 参加人数： 160 人	拡充 16 館 参加人数： 170 人

施策・事業	概要	現況	前期	後期
No. 5 学校への図書館情報 の提供  中央図書館 (3-2-10 再掲)	子どもたちが図書館に親しみを持ち図書館に来館するきっかけとなるよう、各館がイベント情報などをまとめた情報誌を学校に定期的に配付します。	一部実施	拡充	継続

## 5 支援・協働の推進

### 5-1 子ども読書活動の推進

乳幼児期からの絵本の読み語りには、親子の信頼関係を構築し、豊かな心を育むなど多大な効果をもっています。そのためブックスタート事業をはじめとし、各年齢対象の事業を充実させていきます。また、おはなし会を実施する職員の研修のみならず、読み語りボランティアの育成のための研修や区民向けの講座を行い、区民との協働により事業を進めていきます。さらに、「子どもの読書活動推進計画」の実効性を確保するための推進会議の設置を検討していきます。

施策・事業	概要	現況	前期	後期
No. 1 足立区版ブックスタート事業の実施  中央図書館	ブックスタートの趣旨を生かし、各保健総合センターとの連携のもと、3、4ヵ月健診時に「子どもの本の宝箱」を無料配布しています。また、健診に訪れた親子にボランティアによるおはなし会を実施しています。	実施	継続	継続

施策・事業	概要	現況	前期	後期
No. 2 児童館幼児グループ等での読み語り活動の推進  住区推進課	図書館の読み語り推進事業を平成18年度から取り組んでいます。実施している住区センターは、親子で絵本などに親しむ機会を提供し読み語りのPR効果をあげています。 また、児童館おはなし会は、地域ボランティアの支援や児童館従事者主体でも取り組んでいます。	実施 出張おはなし会 15回 児童館おはなし会 7館	継続	継続

施策・事業	概要	現況	前期	後期
No. 3 「読み語りボランティア」の育成とスキルアップのための研修体制の充実  中央図書館	子ども読書活動に関わる人材の裾野を広げるため、読み語りの基礎を学ぶ入門講座と、すでに活動中のボランティアの資質向上のため、パネルシアター・布絵本など各種講座を実施しています 今後も継続し内容等を充実していきます。	実施 入門講座：2回 フォローアップ講座：4回	継続 入門講座：2回 フォローアップ講座：4回	継続 入門講座：2回 フォローアップ講座：4回

施策・事業	概要	現況	前期	後期
No. 4 本を媒介とした親子グループ、子育てサークルづくりの支援  子育て支援課 中央図書館	家庭教育の事業である「子育て仲間づくり活動」や「自主家庭教育学級」の事業実施に当たって、当該グループやサークルの活動に読書の視点を入れることを促し、読書に関する相談・読書案内を支援していきます。	未実施	検討	実施

施策・事業	概要	現況	前期	後期
No. 5 (仮)子どもの読書活動推進会議の開催  中央図書館	平成18年度から3ヵ年計画で実施した「読み語り推進会議」を継承発展した形態で、「子どもの読書活動推進会議」を組織していきます。	実施 「読み語り推進会議」 年3回	検討 実施	継続

## 5-2 学校図書館の充実

子どもたちが身近に図書と接する学校図書館には、学習センター機能、情報センター機能、読書センター機能という多様な教育活動を支える機能を有しています。子どもたちが主体的、意欲的な学習活動や読書活動が展開できるように学校図書館を充実していきます。

施策・事業	概要	現況	前期	後期
No. 1 学校図書館支援員 配置の推進  教職員課	中学校の図書館に司書の資格を有した学校図書館支援員を計画的に配置し、学校図書館の環境整備を図るとともに利用を促進します。	実施 9校	拡充	継続 全校

施策・事業	概要	現況	前期	後期
No. 2 学校図書館の情報 化推進  教育政策課	学校図書館の情報化に取り組むため、学校図書館支援員の配置された学校にパソコンの配置を進め、図書資料等の整理を進めていきます。	一部実施	拡充	拡充

施策・事業	概要	現況	前期	後期
No. 3 司書教諭へのフォ ローアップ研修の 実施  教育指導室	司書教諭のスキルアップのための研修を充実します。	実施 年1回	継続	継続

### 5-3 学校図書館への支援

子どもたちの読書活動充実のため、区立図書館として学校図書館の支援に取り組みます。また、学校図書館の活性化のため積極的に図書館ボランティアを活用し、その活動を支援するとともに、スキルアップのための講座を実施したり、図書館ボランティア同士の交流会の場を設けます。

施策・事業	概要	現況	前期	後期
No. 1 学校図書館巡回訪問の実施  中央図書館	訪問希望の学校へ定期的に訪問し、学校図書館の環境整備、読書活動推進に関する支援を実施します。 また、支援実施校へ学校図書館支援業務への評価や要望のアンケート調査を実施し、翌年度の支援業務へ反映させていきます。	実施 34校 訪問回数 (延220回)	拡充 80校	拡充 92校

施策・事業	概要	現況	前期	後期
No. 2 学校図書館支援員への支援及び連携  中央図書館	中学校へ導入された学校図書館支援員と連携し、支援員の活動を支援します。	一部実施	拡充 20校	拡充 全校

施策・事業	概要	現況	前期	後期
No. 3 学校図書館ボランティア養成講座等の実施  中央図書館 (3-3-3再掲)	学校図書館ボランティアの学校図書館や読書活動への理解を深めるため、養成講座を開催しています。今後も内容等を充実していきます。	実施 21講座 養成講座： 6回 フォローアップ講座： 15回	継続 21講座 養成講座： 6回 フォローアップ講座： 15回	継続 21講座 養成講座： 6回 フォローアップ講座： 15回

施策・事業	概要	現況	前期	後期
No. 4 学校図書館ボランティア交流会等の実施  中央図書館	学校図書館ボランティア同士の交流会や学校図書館見学会を実施します。他の学校図書館ボランティアの活動を知ることにより、自らの活動の活発化へつなげていきます。	実施 交流会： 延べ4回 見学会： 5回	継続 交流会： 延べ6回 見学会： 3回	継続 交流会： 延べ6回 見学会： 3回

施策・事業	概要	現況	前期	後期
No. 5 学校配送サービス 事業の実施  中央図書館 (3-2-2 再掲)	中央図書館から希望のあった区立小・中学校へ朝読書用図書を配送しています。今後、配送資料の充実とともに、配送先を拡大します。 朝読書用図書：各クラスに毎月1回40冊	実施 小学校：56校 中学校：2校 貸出冊数：239,200冊	拡充 小学校：62校 中学校：2校 貸出冊数：260,000冊	拡充 小学校：63校 中学校：3校 貸出冊数：265,000冊

#### 5-4 区民の学習活動の支援

高齢社会の進行や人びとの価値観の多様化、区民の意識の成熟と官民の役割の見直しなど、区民生活を取り巻く状況は大きく変化しています。

こうした中、図書館には、集積された膨大な情報を活用し、様々な場面で区民の学習活動の支援に積極的に対応していくことが求められています。

今後は、区の関係所管と連携・協力し、区民への学習情報の提供や活動の支援を行っていきます。

施策・事業	概要	現況	前期	後期
No. 1 区民活動（地域文庫等）の支援  中央図書館	地域文庫・家庭文庫等、地域で自主的に子どもの読書活動に取り組む団体に、啓発資料の提供や情報提供を行うと共に、交流会の開催等相互の連携を図るため支援を行い、子どもが読書に親しめるよう環境を整備します。	一部実施 地域文庫 1カ所	継続	継続

施策・事業	概要	現況	前期	後期
No. 2 団塊世代対象のプログラムの実施  協働推進課	中央図書館やボランティアセンター等と連携し、図書館ボランティア活動等に関する情報を収集し、あだち団塊世代情報サイト等により、情報提供を行っていきます。	一部実施	継続	継続

施策・事業	概要	現況	前期	後期
No. 3 学習センターと連携した区民への学習情報の提供  生涯学習課	図書館への指定管理の導入に伴い、地域学習センターと図書館の連携を進めます。センターのミニコミ紙に図書館ページを設け、新刊・特集本案内やイベント紹介を行ったり、センターのホームページを活用して地域に密着した図書館情報を発信していきます。	一部実施 ミニコミ紙の内容拡充、ホームページ 学習情報メニュー未実施	実施	拡充

施策・事業	概要	現況	前期	後期
No. 4 情報リテラシー向上への取り組み  生涯学習課 中央図書館	地域学習センターと連携・協働し、インターネットや図書検索システムを使った図書館活用講座を実施し、区民の情報リテラシーの向上や図書館利用の拡大を図ります。	未実施	新規	継続

施策・事業	概要	現況	前期	後期
No. 5 産業関連データベースを利用した情報提供サービスの実施  中小企業支援課	産業情報室においては各種相談業務、産業情報データベースを利用した情報提供サービスを行っています。図書館と連携した情報誌やニュースの作成、学校等への配布については、今後検討していきます。	未実施	検討	実施

施策・事業	概要	現況	前期	後期
No. 6 区政情報室・産業情報室等とのネットワーク化  中央図書館	現在、区政相談課やあだち産業センター、男女共同参画推進課、消費者センターの資料室とは図書館システムでネットワークが繋がっています。図書館以外の部署で所蔵している専門的な資料も、図書館に取り寄せて利用することが可能です。	実施	継続	継続

## 5-5 協働の推進

区内の大学の図書館や、都立、他自治体の図書館等と連携・協働することにより、資料の提供やレファレンスを充実していきます。

また、区民の声を図書館運営に反映し、区民とともにある図書館とするためのしくみについて検討し、実施していきます。

施策・事業	概要	現況	前期	後期
No. 1 区内大学図書館との連携・相互協力  政策課	区内大学の図書館との連携・相互協力を通じて、図書館サービスのネットワーク構築をめざします。各大学図書館を含めたネットワーク関係の構築は息の長い取り組みが必要であり、大学連携を進めながら検討していきます。	未実施	検討	一部実施

施策・事業	概要	現況	前期	後期
No. 2 都立図書館、近隣区・市図書館との相互協力サービスの充実  中央図書館	足立区図書館に所蔵がない資料の場合、他の公立図書館の所蔵状況を検索し、資料があった場合はその図書館から資料を借受け利用者に提供しています。他の自治体の図書館にない資料が足立区図書館にある場合は、足立区から貸出しを行っています。こうした協力を行うことでそれぞれの不足を補いながら利用者サービスに努めています。	実施 借受 18,714 冊 貸出 11,185 冊	継続	継続

施策・事業	概要	現況	前期	後期
No. 3 区民の声を図書館運営に反映させる仕組みの構築  中央図書館	区民の声を図書館運営に反映し、図書館運営の改善を図るための仕組みを検討し、実施していきます。	未実施	検討 実施	実施

## 5-6 外部化の推進

区では、平成15年から中央図書館及び各地域図書館で貸出・返却、配架整理等の業務の外部委託を進めてきました。

また、平成19年度から、地域図書館を順次指定管理者による運営へ移行しています。平成20年度には6館導入され、今後も計画的に進めていきます。こうした中、さらにサービスを維持向上させるための業務の評価制度の充実や、評価の結果を改善につなげていく仕組みの確立が課題となっています。

なお、中央図書館への指定管理の導入については、区の中核館に求められる役割や公立図書館に対して行政の果たすべき責任などを整理する中で、導入の是非を判断していきます。

施策・事業	概要	現況	前期	後期
No. 1 図書館一部業務委託の評価  中央図書館	委託業務の達成度や成果を検証し、問題点の改善やサービスの拡大を図るため、業務を委託している事業者を対象に、年二回（上半期、下半期）の事業評価を実施します。	実施 10館	継続 4館	継続 4館

施策・事業	概要	現況	前期	後期
No. 2 地域図書館の指定管理化への円滑な移行  中央図書館	施設の一体的管理や効率的運営、民間の視点での利用者サービスの向上などを目指し、地域図書館の指定管理への移行を計画的に推進します。	実施 6館移行	拡充 12館移行	継続 12館移行

施策・事業	概要	現況	前期	後期
No. 3 指定管理者の図書館運営の評価・検証  生涯学習課 中央図書館	指定管理者がそのノウハウを活用しながら区民サービスの向上と施設管理水準の維持を図るため、①指定管理者の自己評価、②所管課による評価、③利用者による評価の3つの視点を基本とした業務評価を実施しています。  この中で、図書館については、資料の保存・提供の状況や館内環境の整備など、独自の評価項目と判断基準を設けて評価を行っています。  今後も業務の適正な評価とその内容の検証を行い、業務の改善につなげていきます。	実施 6館 (20年度)	継続 12館	継続 12館

施策・事業	概要	現況	前期	後期
No. 4 指定管理者に対する 指導、助言、第三者 評価の実施  生涯学習課 中央図書館	指定管理者が運営する館への図書館 指導員による指導・助言を充実させると ともに、現在の評価制度に外部評価の仕 組みを取り入れ、サービスの向上と業務 の改善を目指します。	一部実施	検討	実施

## 第8章 今後の課題

今回の計画は、平成21年度～25年度までの5ヵ年計画です。

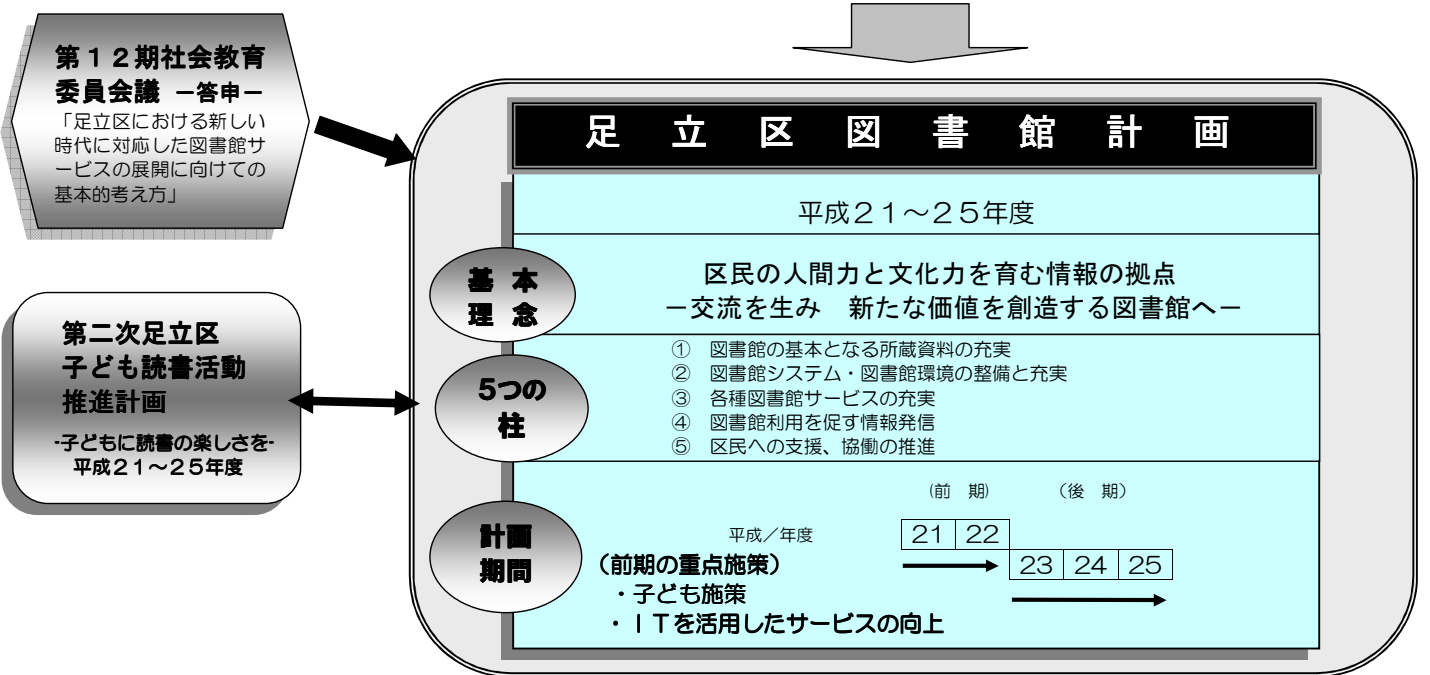
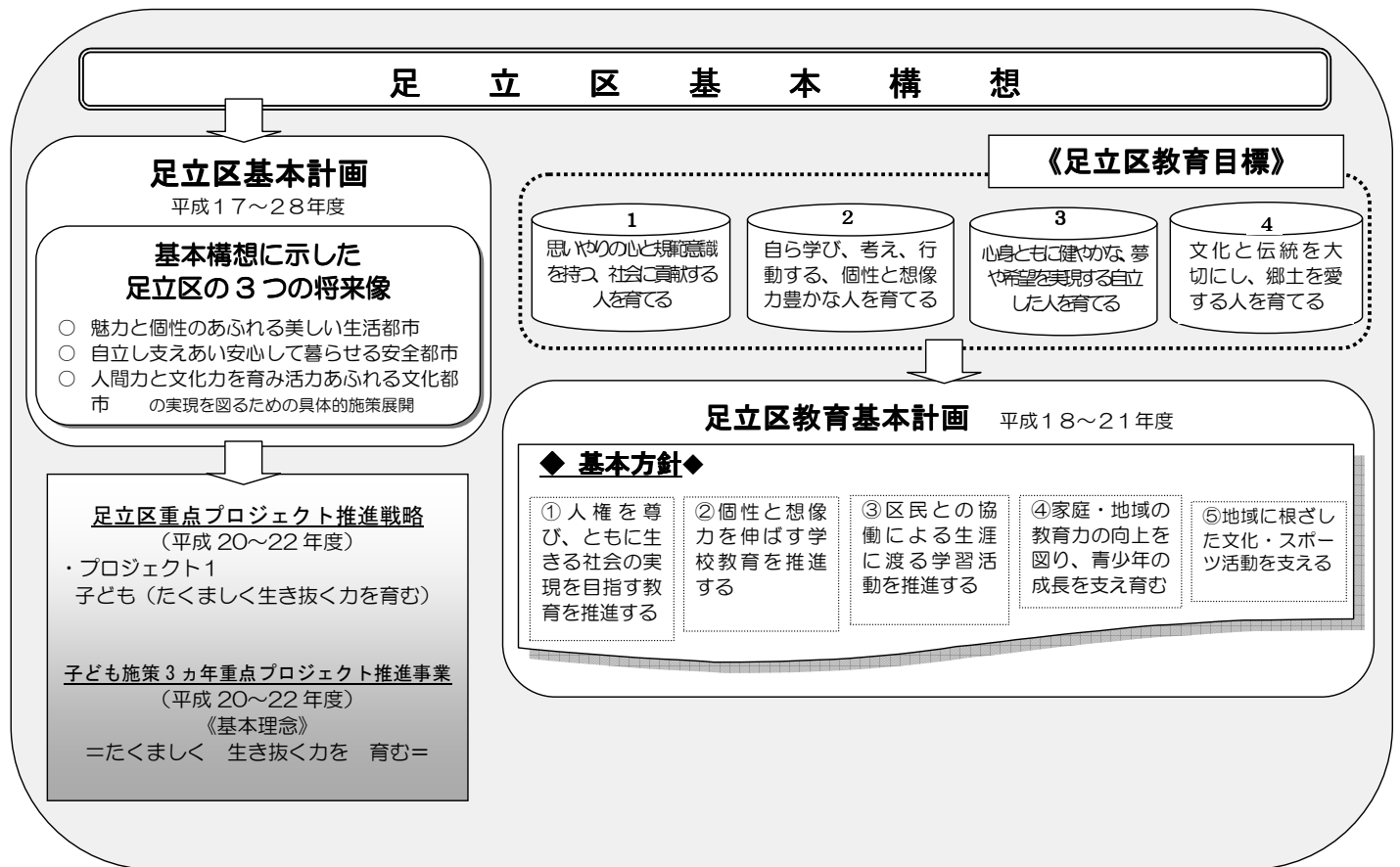
第12期社会教育委員会議からの答申で提言された事業については、できる限り計画化するよう努力しましたが、現状では実現困難、あるいは時期尚早ということで先送りとした事業もあります。

〈計画化していない事業〉

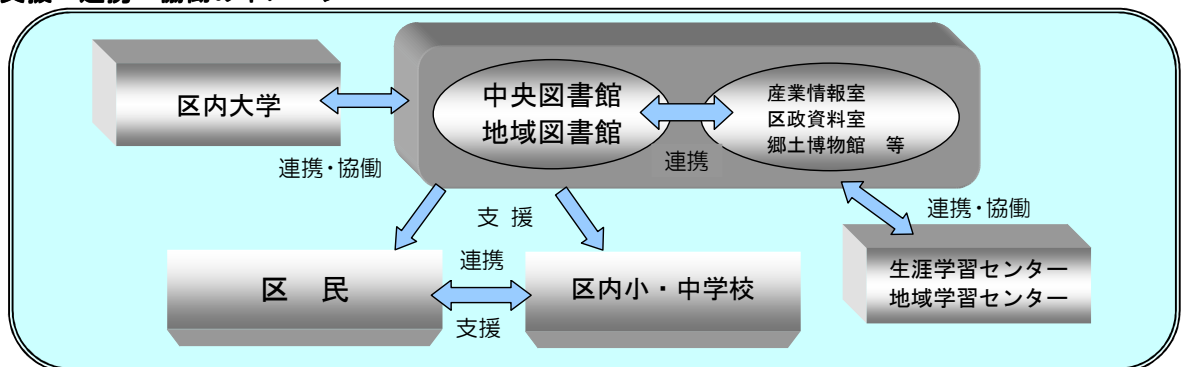
- Web図書館の展開
- 学校配送サービスセンターの設置
- 学校図書館と公共図書館のネットワーク化
- 行政機関や議会への行政情報、立法情報の提供

これらはいずれも将来的には実現していくべきものと考えますが、現状では費用や場所の確保、人員体制の面などから困難と考え、計画化は見送りました。しかしながら、今後の情勢変化により5ヵ年の間に実現の可能性が出てきた場合には、別途計画化を検討していきます。

# 足立区図書館計画体系図



## 支援・連携・協働のイメージ



## ( 資 料 編 )

**【資料1】**

足立区立図書館の概要

**【資料2】**

利用統計一覧

**【資料3】**

各区の蔵書数等の比較

**【資料4】**

各区の資料費の比較

**【資料5】**

足立区図書館計画策定委員会設置要綱

**【資料6】**

足立区図書館計画策定委員会委員名簿

**【資料7】**

足立区図書館計画策定委員会開催経過

# 足立区立図書館の概要

\* 月末整理日は毎月末日ですが、その日が土日祝日にあたる時はその前日に繰上げます。

館内整理日はおおむね第二・第三月曜日のどちらからかですが、詳しくは各館にお問い合わせください。平成20年4月1日現在

図書館名	所在地・電話	交通機関	開館時間	休館日	規模・面積(図書館部分)	蔵書数	産産数	職員数	閉館年
中 央	千住5-13-5 5813-3740	JR、地下鉄、東武線、つくばエクスプレス、北千住駅西口下車 徒歩15分 都営バス(北千住～竹の塚駅、千住車庫～浅草雷門) 東武バス(北千住駅～花畑車庫) 千住四丁目下車 徒歩5分 はるかぜ(千住循環) 学びピア前下車 0分	午前9時 から 午後8時	* 月末/館内整理日 特別整理期間 年末年始	学びピア21 1～3階 6,537㎡	一般 492,568 児童 139,019	325	常勤 18人 非常勤 28人 (一部業務委託)	昭和44年4月 (平成12年7月移転)
	千住旭町9-16 3881-8585	JR、地下鉄、東武線、つくばエクスプレス、北千住駅東口下車 徒歩8分	午前9時 から 午後5時	* 月末/館内整理日 特別整理期間 月曜・祝日、年末年始	常東地域集会所3階建 3階 189㎡ 月曜が祝日の場合は翌日も休館	一般 17,108 児童 10,341	24	非常勤 1人 (一部業務委託)	昭和46年4月
花 畑	花畑4-16-8 3850-2601	東武バス(竹の塚駅東口～花畑団地)団地入口下車 徒歩5分 東武バス(綾瀬駅～花畑団地)花畑三丁目下車 徒歩7分	午前9時 から 午後8時	* 月末/館内整理日 特別整理期間 年末年始	セーター3階建 3階 1,129㎡	一般 52,329 児童 26,990	82	指定管理者 (H.20.4～25.3)	昭和49年4月 (平成8年8月改築)
	竹の塚 3859-9966	東武線竹の塚駅東口下車 徒歩5分 都営バス(北千住駅～竹の塚駅)、東武バス(竹の塚駅～花畑団地)公園前下車 徒歩0分	午前9時 から 午後8時	* 月末/館内整理日 特別整理期間 年末年始	セーター4階建 3階 544㎡ 竹の塚地域学習センター内	一般 48,021 児童 23,594	44	指定管理者 (H.20.4～25.3)	昭和54年4月
や よ い	中央本町3-15-1 3852-1433	東武バス(北千住駅～竹の塚駅) 東武バス(北千住駅～竹の塚駅) 青井ふれあい公園下車 徒歩3分 はるかぜ(綾瀬駅東口～足立区役所～西新井駅東口)	午前9時 から 午後8時	* 月末/館内整理日 特別整理期間 年末年始	セーター3階建 3階 1,097㎡ 中央本町地域学習センター内	一般 48,738 児童 27,228	112	非常勤 5人 (一部業務委託)	昭和56年5月
	東 和	東和3-12-9 3628-6203	JR亀有駅北口下車 徒歩15分、東武バス(亀有駅～六ツ木都住)東和二丁目下車 徒歩3分 東武バス(綾瀬駅～葛飾車庫)東和一丁目下車 徒歩3分 はるかぜ(綾瀬駅東口～六ツ木都住)東綾瀬団地下車 徒歩5分	午前9時 から 午後8時	セーター3階建 2階 691㎡ 東和地域学習センター内	一般 46,560 児童 24,627	48	非常勤 5人 (一部業務委託)	昭和57年5月
佐 野	佐野2-43-5 3628-3275	東武バス(亀有駅北口～六ツ木都住)底沼団地入口下車 徒歩3分 東武バス(亀有駅北口～八潮車庫・博物館経由)佐野センター前下車 徒歩1分 はるかぜ(綾瀬駅東口～六ツ木都住)底沼二丁目下車 徒歩5分	午前9時 から 午後8時	* 月末/館内整理日 特別整理期間 年末年始	セーター3階建 3階 672㎡ 佐野地域学習センター内	一般 42,314 児童 24,206	57	非常勤 5人 (一部業務委託)	昭和57年5月
	舎 人	舎人1-3-26 3857-0771	東武バス(竹の塚駅西口～舎人二ツ橋)西門寺橋下車 徒歩3分 都営バス(日暮里～舎人二ツ橋)入谷一丁目下車 徒歩5分 日暮里舎人ライナー 舎人駅下車 徒歩3分	午前9時 から 午後8時	セーター3階建 2階 850㎡ 舎人地域学習センター内	一般 49,951 児童 29,693	74	非常勤 5人 (一部業務委託)	昭和59年6月
保 塚	保塚町7-16 3858-1553	つくばエクスプレス 大町駅 A3出口 徒歩10分 東武バス(綾24・綾瀬駅西口～六町駅～竹の塚駅東口)都営住宅下車 徒歩5分	午前9時 から 午後8時	* 月末/館内整理日 特別整理期間 年末年始	セーター2階建 2階 972㎡ 保塚地域学習センター内	一般 50,417 児童 25,371	90	非常勤 5人 (一部業務委託)	昭和60年6月
	江 北	江北3-39-4 3890-4488	都営バス(王子駅～足立区役所)、(王子駅～千住車庫)椿二丁目下車 徒歩3分 国際興業バス(赤羽駅東口～舎人団地)椿2丁目下車 徒歩3分 はるかぜ(北千住駅西口～鹿浜5丁目団地)上沼田中学校前下車 徒歩5分	午前9時 から 午後8時	セーター2階建 1階 882㎡ 江北地域学習センター内	一般 51,455 児童 23,752	106	非常勤 5人 (一部業務委託)	昭和61年6月
興 本	興野1-18-38 3889-0370	東武バス(北千住駅～西新井大師 本木新道経由)興本センター前下車 徒歩3分	午前9時 から 午後8時	* 月末/館内整理日 特別整理期間 年末年始	セーター2階建 1階 822㎡ 興本地域学習センター内	一般 51,756 児童 31,243	88	指定管理者 (H.19.4～22.3)	昭和62年10月
	伊 興	伊興2-4-22 3857-6537	東武バス(西新井駅西口～竹の塚車庫)西新井消防署前下車 徒歩2分 東武バス(西新井駅西口～足立流通センター) はるかぜ(西新井駅西口～七曲～舎人団地)伊興地域学習センター前下車 徒歩5分	午前9時 から 午後8時	セーター3階建 地上1階、地下1階 644㎡ 伊興地域学習センター内	一般 58,447 児童 22,386	76	指定管理者 (H.19.4～22.3)	昭和62年10月
鹿 浜	鹿浜6-8-1 3857-6551	東武バス(西新井駅西口～都市農業公園または血沼循環)鹿浜中学校下車 徒歩3分 国際興業バス(西新井駅西口～赤羽駅東口)鹿浜中学校下車 徒歩3分 国際興業バス(赤羽駅東口～舎人団地)鹿浜6丁目下車 徒歩5分 はるかぜ(足立区役所～鹿浜都市農業公園)鹿浜センター前下車 徒歩2分 はるかぜ(北千住駅西口～鹿浜5丁目団地)鹿浜五丁目団地下車 徒歩5分	午前9時 から 午後8時	* 月末/館内整理日 特別整理期間 年末年始	セーター2階建 1階 688㎡ 鹿浜地域学習センター内	一般 52,330 児童 29,575	72	指定管理者 (H.19.4～22.3)	昭和62年10月
	梅 田	梅田7-13-1 3840-4646	日暮里舎人ライナー 西新井大師西駅下車 徒歩15分 東武線梅島駅下車 徒歩9分	午前9時 から 午後8時	梅田図書館4階建 2～3階 2,760㎡	一般 80,441 児童 28,870	204	非常勤 7人 (一部業務委託)	平成12年7月
宮 城 コ ミュ ニ ティ	宮城1-15-14 3913-0460	都営バス(北千住駅～王子駅)宮城土手上下車 徒歩10分 都営バス(西新井駅～池袋駅東口)宮城二丁目下車 徒歩8分 はるかぜ(小台・宮城循環)みやぎ水再生センター前下車 徒歩5分	午前10時 から 午後8時	* 月末/館内整理日 特別整理期間 月曜日、年末年始	江南区民事務所2階建 2階 440㎡	一般 36,995 児童 16,760	60	非常勤 1人 (一部業務委託)	昭和37年2月
	新 田 コ ミュ ニ ティ	新田2-2-2 3912-1767	国際興業バス(赤羽駅～西新井駅または舎人団地)新田小学校前下車 徒歩1分 都営バス(王子駅～足立区役所または千住車庫) " 都営バス(王子駅～北千住)新田3丁目下車 徒歩5分 地下鉄南北線 王子神谷駅下車 徒歩15分	午前9時 から 午後8時	セーター2階建 2階 384㎡ 新田地域学習センター内	一般 40,311 児童 20,961	50	指定管理者 (H.19.4～22.3)	昭和40年4月 (平成9年5月移転)

# 利用統計一覧

平成20年3月31日現在

館名	中央	常東	花畑	竹の塚	やよい	東和	佐野	舎人	保塚	江北	興本	伊興	鹿浜	梅田	宮城	新田	図書館計	消費	男女	区政	産業	合
開館日数	325	275	328	328	328	328	328	318	315	315	328	315	328	328	287	328	5,102	277	277	239	353	6,248

入館者数	661,724	48,017	163,737	197,893	141,126	166,985	109,660	148,926	123,727	137,324	193,491	146,393	145,554	164,104	52,117	54,156	2,654,934						
------	---------	--------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	--------	--------	-----------	--	--	--	--	--	--

## 登録者数

一般	47,544	3,256	10,925	16,736	11,139	16,574	11,058	9,356	9,661	7,224	11,711	11,008	9,847	16,234	2,385	3,301	197,959	8	309	1,972	2,019	143	198,675
児童	3,532	472	2,103	2,817	2,232	2,723	2,259	2,248	1,830	1,206	2,257	2,040	2,079	1,777	522	572	30,669	0	7	80	2	1	30,679
計	51,076	3,728	13,028	19,553	13,371	19,297	13,317	11,604	11,491	8,430	13,968	13,048	11,926	18,011	2,907	3,873	228,628	8	316	2,052	2,021	144	229,354

## 貸出点数(含む雑誌・音楽映像資料)

一般	625,813	64,810	138,817	211,407	174,755	261,722	148,131	137,706	127,821	100,422	166,614	154,647	122,189	208,160	34,057	50,530	2,727,601	16	2,676	1,972	2,019	7	2,734,284
児童	68,774	8,142	26,307	39,224	38,144	44,545	27,705	41,782	27,999	16,946	35,391	32,389	24,012	38,645	6,283	13,780	490,068	0	71	80	7	490,226	
計	694,587	72,952	165,124	250,631	212,899	306,267	175,836	179,488	155,820	117,368	202,005	187,036	146,201	246,805	40,340	64,310	3,217,669	16	2,747	2,052	2,026	7	3,224,510
内・雑誌資料	38,483	7,618	15,966	20,465	18,646	21,423	17,981	18,070	16,627	13,242	20,818	16,021	12,651	23,172	4,656	7,446	273,285	3	336	84	177	1	273,885
内・音楽映像資料	127,466	185	878	1,853	1,003	1,815	1,546	548	610	523	1,642	1,013	480	1,460	197	267	141,486	0	53	45	0	0	141,584
団体貸出数	305,821	4,825	16,625	13,933	14,284	8,097	18,312	11,988	23,259	12,011	14,629	19,374	18,907	18,305	6,246	4,739	511,355	0	932	320	2	2	512,609

蔵書数 \* 地域図書館の音楽映像資料欄の数値は「足立区広報ビデオ」の所蔵数です。

一般	492,558	17,108	52,329	48,021	48,738	46,560	42,314	49,951	50,417	51,455	51,756	58,447	52,330	80,441	36,995	40,311	1,219,731	1,814	12,178	22,851	3,065	0	1,259,639
児童	139,019	10,341	26,990	23,594	27,228	24,627	24,206	29,693	25,371	23,752	31,243	22,386	29,575	28,870	16,760	20,961	504,616	18	53	0	0	0	504,687
小計	631,577	27,449	79,319	71,615	75,966	71,187	66,520	79,644	75,788	75,207	82,999	80,833	81,905	109,311	53,755	61,272	1,724,347	1,832	12,231	22,851	3,065	0	1,764,326
音楽・映像資料	20,341	17	148	145	147	149	134	73	144	56	139	147	95	147	60	60	22,002	101	139	248	0	0	22,490
雑誌	44,354	993	2,751	2,764	2,404	2,510	2,347	2,703	2,326	2,542	2,675	3,267	2,693	3,802	1,658	3,566	83,355	828	819	3,015	98	0	88,115
録音図書等	4,546	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4,547	0	0	0	0	0	4,547
合計	700,818	28,460	82,218	74,524	78,517	73,846	69,001	82,420	78,258	77,805	85,813	84,247	84,693	113,260	55,473	64,898	1,834,251	2,761	13,189	26,114	3,163	0	1,879,478
雑誌タイトル数	515	65	151	142	142	145	135	149	147	150	163	165	167	205	107	148	総タイトル 818						
新聞タイトル数	35	7	9	11	11	9	9	9	10	9	11	10	8	10	7	9	総タイトル 42						

各区の蔵書数等の比較

[平成20年4月1日現在]

区名	館数	床面積 (㎡)	蔵書数										貸出数				
			図書総数 (冊)	雑誌 (種)	新聞 (種)	レコード (枚)	カセット (巻)	C D (枚)	L D (枚)	ビデオ (巻)	DVD (枚)	フィルム (巻)	その他 (点)	登録者数 (人)	貸出総数 (冊)	登録団 体数	貸出 冊数 (冊)
千代田区	4	4,830	256,525	371	49	0	2,165	21,417	0	3,671	760	1,129	0	52,892	712,028	85	2,821
中央区	3	6,715	594,940	779	67	0	0	29,102	285	4,473	0	429	7	72,678	1,305,676	235	8,447
港区	6	14,571	829,491	1,285	92	0	12,648	43,182	1,085	4,562	1,676	642	97	145,971	2,262,092	123	14,130
新宿区	11	12,778	874,374	1,441	246	4,800	2,526	31,709	0	5,190	1,243	1,234	0	92,152	2,187,669	134	44,600
文京区	11	11,914	946,560	1,511	120	19,924	4,058	93,026	0	3,753	188	0	0	207,029	3,084,449	372	46,085
台東区	4	6,168	543,083	824	75	5,016	0	32,938	0	3,894	1,340	398	0	99,333	1,585,233	324	30,138
墨田区	5	6,290	699,623	1,302	92	217	5,365	17,354	0	4,118	362	0	0	63,948	1,180,329	531	38,114
江東区	11	17,592	1,433,869	2,180	209	0	5,470	39,718	0	5,375	162	0	0	84,995	3,880,704	502	68,004
品川区	10	11,937	999,431	1,437	152	0	6,821	57,029	0	7,701	3,143	885	601	71,320	2,787,330	407	42,903
目黒区	8	9,622	1,093,013	1,425	249	0	0	41,860	0	0	0	0	668	131,935	3,755,991	429	56,843
大田区	15	20,292	1,624,558	1,887	135	0	20,197	81,158	0	3,990	0	0	0	243,970	3,912,815	264	36,354
世田谷区	16	19,645	1,962,930	3,332	193	0	834	68,023	0	0	0	0	0	309,728	6,533,756	804	91,433
渋谷区	8	8,926	696,255	1,158	98	0	4,938	19,231	0	95	3,202	0	0	50,678	1,393,731	351	24,566
中野区	8	9,802	953,447	1,591	289	2,392	2,187	21,550	0	5,694	0	1,635	0	80,016	1,958,793	440	29,831
杉並区	13	19,306	2,171,647	2,151	191	1,254	1,414	37,227	1,153	2,154	0	1,920	382	234,634	4,371,936	1,021	241,104
豊島区	7	9,826	711,898	931	71	0	12,817	16,946	0	1,673	687	119	0	90,190	1,831,515	330	46,298
北区	15	14,944	1,193,443	2,009	195	0	0	84,418	0	1,518	184	281	0	136,795	2,142,373	1,024	132,850
荒川区	5	7,537	669,526	1,093	62	6,223	3,169	36,938	0	3,907	420	1,358	0	50,805	1,703,343	663	34,062
板橋区	12	18,507	1,312,134	1,852	224	3	10,919	75,832	909	2,594	352	785	0	14,613	2,867,963	512	16,437
練馬区	11	18,570	1,401,036	1,847	311	1,991	3,183	88,724	0	2,710	7	0	3	245,068	6,006,162	734	58,226
足立区	16	19,291	1,724,357	2,285	160	0	4,544	15,706	0	3,387	1,209	0	0	228,628	3,217,669	2,676	511,355
葛飾区	10	14,591	1,036,216	1,479	132	0	8,650	25,328	0	2,013	667	655	0	170,657	2,839,064	1,489	133,471
江戸川区	11	19,451	1,166,389	1,671	223	0	696	44,767	0	3,966	3,023	0	43	230,369	4,376,533	475	111,862
計	220	303,105	24,894,745	35,841	3,635	41,820	112,601	1,023,183	3,432	76,438	18,625	11,470	1,801	3,108,404	65,897,154	13,925	1,819,934

都立中央図書館による「平成20年度東京都公立図書館調査」より

各区の資料費の比較

[平成20年4月1日現在]

区名	人口 (人)	A 資料費総額 (7+イ+ウ+I+オ+カ)		B 視聴覚資料を除く 資料費 (7+イ+ウ+オ+カ)	ア 図書費		イ 雑誌費		ウ 新聞費		エ 視聴覚資料費 (千円)	オ その他 図書館資料費 (千円)	カ 資料費 区分せず (千円)	区民1人 あたりの 図書購入 予算(円) (B/人口)
		図書数 (冊)	図書金額 (千円)		図書関係 図書費 (千円)	雑誌種類 (種)	雑誌金額 (千円)	新聞種類 (種)	新聞金額 (千円)					
千代田区	48,482	53,200	31,530	2,930	331	5,600	58	2,900	2,000	11,170	0	1,056		
中央区	112,239	67,140	52,273	11,971	630	6,354	40	1,625	4,841	2,047	0	555		
港区	217,859	220,556	165,942	15,632	1,241	15,081	95	5,046	13,967	5,181	15,339	948		
新宿区	312,054	123,166	89,936	14,067	459	11,834	36	4,804	9,476	7,116	0	364		
文京区	193,366	97,630	66,310	10,809	1,442	10,516	120	3,384	15,641	1,779	0	424		
台東区	174,794	65,821	47,050	18,229	843	9,048	83	2,703	7,020	0	0	336		
墨田区	243,228	61,315	44,900	7,073	822	8,505	78	2,965	3,084	1,861	0	239		
江東区	450,378	171,454	131,771	*	1,900	21,198	198	7,097	3,828	7,560	0	372		
品川区	355,565	182,685	128,840	28,830	1,320	13,435	144	5,126	28,240	2,434	4,610	434		
目黒区	260,302	100,000	79,800	13,800	862	13,362	94	3,738	0	3,100	0	384		
大田区	687,281	212,930	182,010	33,770	481	15,147	135	5,831	8,043	1,899	0	298		
世田谷区	842,352	228,927	*	*	*	*	*	*	*	*	228,927	272		
渋谷区	207,934	87,213	64,400	20,882	1,043	10,572	92	3,764	4,411	4,066	0	398		
中野区	311,878	141,658	124,778	32,924	1,040	10,062	89	4,416	1,050	1,222	130	451		
杉並区	536,657	222,819	187,108	40,572	2,157	21,446	191	8,593	0	5,672	0	415		
豊島区	258,778	66,836	49,106	150	931	6,532	71	2,844	3,068	5,286	0	246		
北区	332,970	131,859	91,840	21,492	*	18,445	153	6,443	10,185	4,946	0	365		
荒川区	197,716	96,018	63,292	12,221	612	12,860	23	4,078	10,756	5,032	0	431		
板橋区	530,284	109,144	76,361	11,631	1,219	12,195	138	4,994	4,279	10,915	400	198		
練馬区	699,403	216,812	159,237	1,257	1,650	16,500	300	9,648	5,435	25,992	0	302		
足立区	654,466	119,626	87,143	15,519	325	23,383	20	682	1,711	6,707	0	180		
葛飾区	443,398	256,442	219,566	28,901	664	12,876	38	4,822	11,906	7,272	0	552		
江戸川区	671,122	257,255	203,491	33,375	1,696	15,621	193	7,066	23,205	7,872	0	349		
計	8,742,506	3,290,506	2,346,684	376,035	21,668	290,572	2,389	102,569	172,146	129,129	249,406	平均 416		

都立中央図書館による「平成20年度東京都公立図書館調査」より

## 足立区図書館計画策定委員会設置要綱

20 足教生中発第 489 号  
平成 20 年 8 月 22 日  
生涯学習部長決定

(目的)

第 1 条 第 1 2 期社会教育委員会議の答申「足立区における新しい時代に対応した図書館サービスの展開に向けての基本的考え方」を受け、今後の足立区立図書館の方向性及びサービスの展開について整理し、足立区図書館計画を策定することを目的として、足立区図書館計画策定委員会（以下「委員会」という。）を設置する。

(所掌事項)

第 2 条 委員会は、次に掲げる事項を検討する。

- (1) 足立区図書館計画に関すること。
- (2) その他委員会が必要と認める事項。

(委員会の構成)

第 3 条 委員会は、8 人の委員をもって組織する。

2 委員は次の職にあるものとする。

- (1) 政策経営部政策課長
- (2) 政策経営部情報システム課長
- (3) 産業経済部中小企業支援課長
- (4) 子ども家庭部副参事（子ども施策推進担当）
- (5) 学校教育部教育政策課長
- (6) 生涯学習部生涯学習課長
- (7) 生涯学習部文化課長
- (8) 生涯学習部中央図書館長

3 委員会に委員長を置き、中央図書館長をもって充てる。

4 委員長は、委員会を代表し、会務を総理する。

5 委員会に副委員長を置き、生涯学習課長をもって充てる。

6 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるときは、その職務を代表する。

(会議)

第 4 条 委員会は委員長が召集する。

2 委員長は、必要があると認めるときは、委員以外の者の出席を求め、意見を聴くことができる。

(庶務)

第 5 条 委員会の庶務は、中央図書館が処理する。

(委任)

第 6 条 この要綱に定めるもののほか、委員会の運営に必要な事項は、委員長が別に定める。

附則

この要綱は、平成 20 年 8 月 25 日から適用する。

## 足立区図書館計画策定委員会委員名簿

委員会職名	職・氏名
委員長	生涯学習部中央図書館長 上遠野葉子
副委員長	生涯学習部生涯学習課長 中川秋美
委員	政策経営部政策課長 鈴木伝一
〃	政策経営部情報システム課長 鳥山高章
〃	産業経済部中小企業支援課長 緑川恵介
〃	子ども家庭部副参事（子ども施策推進担当） 村岡徳司
〃	学校教育部教育政策課長 石居 聡
〃	生涯学習部文化課長 登川俊彦
事務局	生涯学習部中央図書館管理係長 山本晋一
〃	生涯学習部中央図書館管理係主査 加藤晴夫

## 足立区図書館計画策定委員会開催経過

回	開催日	検討内容
第一回	平成20年8月28日(木)	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 委員会での検討事項と今後の進め方               <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 足立区図書館計画の概要</li> <li>・ 委員会での検討事項</li> <li>・ 今後のスケジュール</li> </ul> </li> </ul>
第二回	平成20年9月29日(月)	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 計画に掲載する施策・事業の検討               <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 中央図書館の施策・事業</li> <li>・ 中央図書館以外の所管の施策・事業</li> <li>・ 複数の所管に関連する施策・事業の調整</li> <li>・ 計画の構成と概要</li> </ul> </li> </ul>
第三回	平成20年11月4日(火)	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 「図書館計画(案)」の検討               <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第1章から第5章</li> <li>・ 第6章(施策・事業)</li> </ul> </li> </ul>
第四回	平成21年2月12日(木)	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 「図書館計画(案)」のパブリックコメントの実施結果について               <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 寄せられた意見に対する回答案の検討</li> <li>・ 計画案の修正</li> </ul> </li> </ul>

足立区図書館計画

発行 平成21年3月発行

足立区教育委員会生涯学習部中央図書館

〒120-0034 足立区千住5-13-5

TEL 03-5813-3749